



2023

10

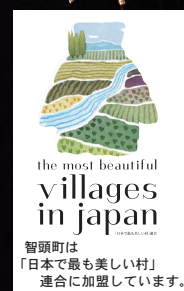
No.859

今月の表紙

町内唯一の花火大会
第26回かんがえ地蔵まつり

TOPICS

- ・ のりりん予約センター開設のお知らせ・・・ 4P
- ・ おせっかい協賛企業【as is.moo (アズ イズ ムー)】・・・ 裏表紙



いざなぎ交流館グランドオープン！

いざなぎ交流館（旧那岐小学校）が8月27日（日）にグランドオープンしました。

同日行われた竣工式で、金児町長は「いざなぎ交流館を中心として、那岐から地域を盛り上げ、智頭町全体に良い影響を与えてほしい」と話しました。また、いざなぎ振興協議会の大谷豪太郎会長は、「3年にわたる工事に関わったすべての人に感謝を伝えたい。地域みんなのエネルギーで那岐を動かしていきたい」と意気込みました。

いざなぎ交流館は宿泊施設のほか、銭湯、コインランドリーが整備されています。

▶竣工式での看板のお披露目



◀宿泊施設



◀銭湯（1回500円）

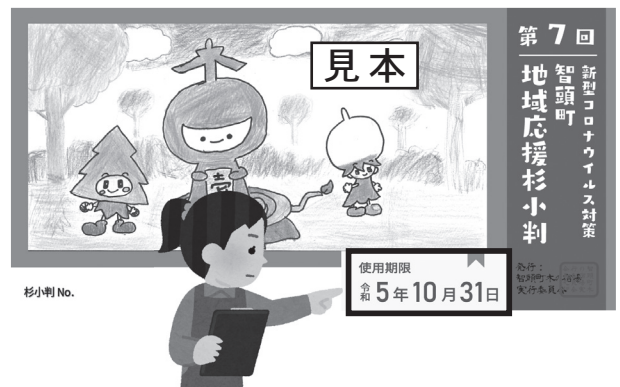


◀フリースペース

地域通貨「杉小判」の使用期限は10月31日まで！

新型コロナウイルス感染症拡大や物価高騰により影響を受けた町内生活者の負担軽減を図るとともに、町内の商店での消費を促進するため、地域通貨「杉小判」を全町民（令和5年6月16日時点を基準）に配布しています。

使用期限は10月31日までとなっていますので、必ず期限内の使用をお願いします。



問合せ先

役場山村再生課

☎75-3117

7/23 天木森林公園で樹木観察会開催



樹名板を取り付ける参加者

森林セラピーロード天木森林公園コースで樹木観察会が開催され、土師地区振興協議会役員を含め40人が参加しました。

智頭の山人塾塾長の山本福壽先生を講師に招き、葉っぱや実、幹の特徴等から樹種の見分け方を教わりながら、樹名板設置を行いました。

土師地区振興協議会会長の徳永英太郎さんは、「自分で樹名板を取り付けた木の成長を見守りながら、また天木森林公園を訪れてほしい」と子どもたちに話しました。

8/26 第26回かんがえ地蔵まつりが開催されました

「かんがえ地蔵まつり」は五月田集落振興協議会が主催して行っており、今年で26回を迎えました。この日も、美味しい食べ物やおもちゃの出店、迫力の打ち上げ花火を楽しみに、町内外から多くの方が訪れました。

午後5時頃、地元の子どもたちがかんがえ地蔵へ参拝し祭りが始まると、各団体による演舞が行われました。午後8時頃には花火が打ち上げられ始め、間近で鳴り響く火薬の音、様々な光の姿に集まった人からは拍手が起こっていました。



祭りの様子

8/25 株式会社寺谷組・安全協力会から智頭小学校・智頭中学校にテントが寄贈されました

株式会社寺谷組は創業70周年を迎えたことを記念して、智頭小学校・智頭中学校に運動会などで使用するテントを寄贈されました。

贈呈式では、寺谷組の平尾義之代表取締役から金児町長に目録が手渡されました。町長は、「小学校・中学校の様々な活動にテントを活用させていただく」と話しました。平尾代表は、「創業70周年を迎え、お世話になっている智頭町と地域の皆さんに恩返しがあった。これからも末永く地域の皆さんと町を盛り上げていきたい」と話しました。



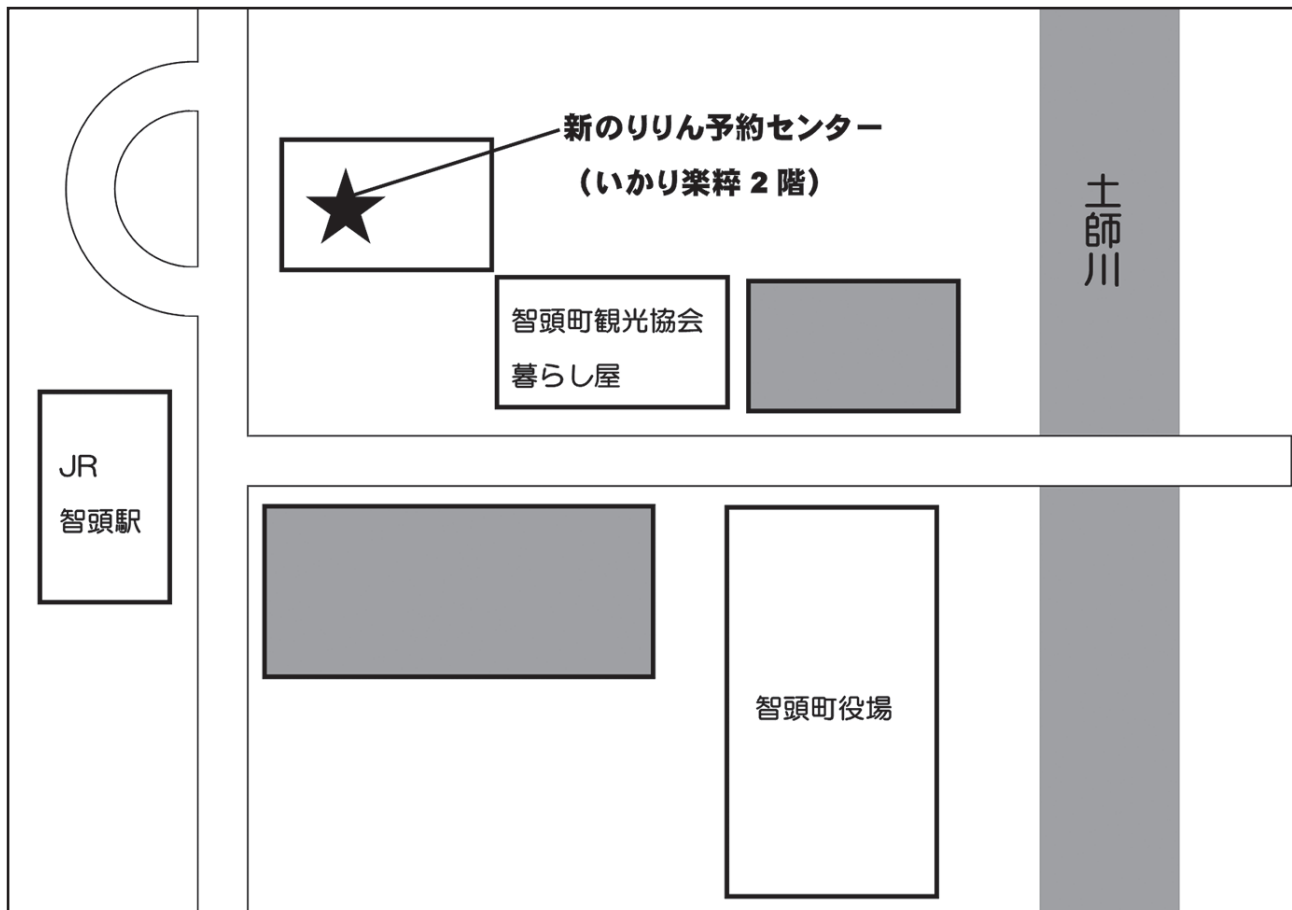
贈呈式の様子

のりりん

予約センター・電話番号が変わります！

(令和5年10月1日から)

このたび、新たにAI乗合タクシー「のりりん」予約センターを開設することになりました。これに伴い、予約受付電話番号が変更となりますので、利用の際はご注意ください。



のりりん予約センター

新住所 智頭町智頭1811番地42

電話 (0858) 71-1489

(いーよやく)

☆予約センターはいかり楽粹の2階になります。利用者の皆さんも乗車待ちの時間にぜひ利用ください。



のりりん 乗降ポイント追加・変更!!

この度、皆さんからの要望を踏まえ、のりりん乗降ポイントを下記のとおり追加・変更しました。

今後ともAI乗合タクシー「のりりん」をご愛顧いただきますようお願いいたします。

【追加】

カテゴリ	乗降ポイント名称
バス停	高速福原バス停、智頭中学校バス停（テニスコート側）
その他	豊乗寺、諏訪酒造、杉神社、田中文具店、前田雑貨店、タマキ、大阪屋
	イワシタ ファッションハウス、カジカワ キモノ&ファッション、常盤堂
	梶川商店（喫茶ロロ）、バンダイ智頭店、八幡タンス店、オグラ写真館
	ホワイト急便さかぐち、下山書店、中西文具店、バンダイちづ市瀬会館
すぎホール	
スーパー	矢部商店
公共	大和建装センター横待避所、山郷地区消防団第四号車庫、国原橋（口波多）
	青山台ゴミステーション前、南方橋、白玉ゴミステーション前、特産村
	智頭町総合センター、木原-1、早野奥
医療	三輪治療院、いのちね

【変更】

変更内容	カテゴリ	乗降ポイント名称	備考
場所変更	公共	山田橋バス停	※国道53号沿いに変更
名称変更	公共	早野	※奥本から変更
場所・名称変更	バス停	石田バス停	※石田公民館から変更

※最新の乗降ポイント一覧は下側のQRコードまたは役場ホームページから確認いただけます。

乗降ポイント一覧QRコード→



問合せ先

役場企画課 ☎ 75-4112



秋の横瀬溪谷 森林セラピー×アロマ抽出体験

森林セラピーロード「横瀬溪谷コース」は、清流の音を聞きながら杉林を歩くコースです。車椅子でも安全に楽しめる舗装路がある福祉森林セラピーロードであることが特徴です。紅葉シーズンに当たる11月中旬はコース内のモミジが黄色く紅葉します。

今回は一般社団法人山郷地区振興協議会主催で横瀬溪谷の森林セラピーと、山郷地区で採れたクロモジを使ったアロマ抽出体験を行います。



【日程】 11月11日(土) 午前9時～午後3時

【参加料】 1人1,000円

*ガイド料・昼食・保険料含む

【定員】 18人まで

【申込み期限】 10月31日(火)

※悪天候の場合等、イベントを中止又は内容を変更する場合があります。



申込み先 一般社団法人山郷地区振興協議会

☎75-0221

インフルエンザの予防接種を受けよう！

10月からインフルエンザ予防接種事業を開始します。接種期間は10月1日～12月31日まで(原則)です。本年度の助成の対象者及び助成額は下記表のとおりです。

助成対象者	助成額	自己負担額	
① 満65歳以上の人	4,210円	なし	
② 満60歳以上65歳未満で一定の障がいのある人			
	①、②のうち課税世帯の人	2,710円	1,500円
③ 1歳以上13歳未満の児童	1回につき3,000円	各医療機関の接種費用額から3,000円をひいた額	
④ 生活保護受給者	4,210円	なし	



○13歳未満の子どもの接種に関しては、2回接種が基本です。また、基礎疾患・免疫がつきにくいなど医師の判断で2回接種が必要となる場合があります。詳しくは個別通知の内容を確認後、かかりつけ医に相談してください。

○個別通知は9月末の予定です。郵送には時差が生じることもありますので了承ください。令和5年11月、12月に満65歳を迎える人は誕生日が近づく頃に個別通知します。必ず満65歳になってから受けてください。

【接種場所】 鳥取県東部の予防接種協力医療機関

接種の際は事前に医療機関に予約してください。

※医療機関によって予防接種の開始・終了時期が異なります。

問合せ先 保健センター福祉課

☎75-4101

がん検診を受けましょう！

がんは昭和 56 年より我が国の死因の第 1 位で、本町でも同様の状況です。がんは早期発見・早期治療が重要であることから、『がん検診の受診』が勧められています。しかし、本町での各がん検診の受診率は、令和 4 年度において目標に達していません。近年はとくにコロナウイルス感染症の影響が受診率にも出ています。(表)

10 月は、「がん検診受診率 50%達成に向けた集中キャンペーン月間」と定められており、国全体で取り組みを行っています。この機会にがん検診に関心を持ち、自分の体の状態を知りましょう。集団検診、個別（医療機関）検診いずれかの方法で受けることができますので、受診券に同封の案内を参考にぜひ受けましょう。

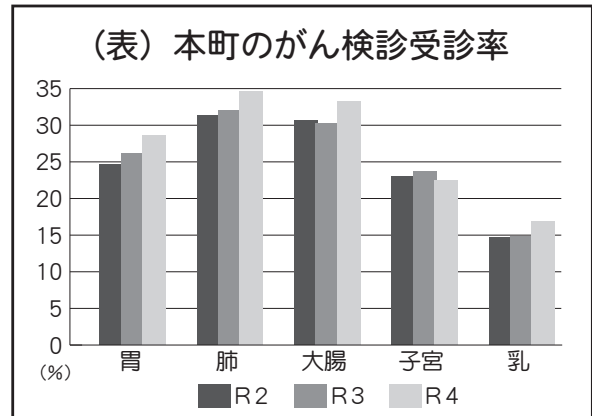
10 月の集団健診の日程

〔日 時〕 10 月 23 日（月） 午前 8 時 30 分～ 10 時 30 分受付

〔場 所〕 総合センター

〔内 容〕 特定健診、後期高齢者健診、胃がん（バリウム）・大腸がん、子宮頸部がん、乳がん検診、肝炎ウイルス検査

〔持ち物〕 各受診券、健康保険証、（お持ちであれば）お薬手帳



感染対策のため、特定・後期高齢者健診、胃・子宮・乳がん検診は事前に予約が必要です。定員がありますので問合せください。



10 月は「ピンクリボン月間（乳がん月間）」です

知っていますか？乳がんのこと

日本では、約 11 人に 1 人の女性が乳がんになっています。乳がんって何なのかよく分からない、乳がんとわかるのが怖い、仕事や育児などが忙しい、検診に行くのが面倒、など…いろいろな理由があり、今までは乳がんについてあまり興味がなかった人も多いと思います。10 月は、ピンクリボン月間です。この機会に、乳がんについて考えてみませんか？

乳がんって何？

乳がんは、乳腺組織（母乳を作るところ）にできる悪性腫瘍で、発生や増殖には「エストロゲン」と呼ばれる女性ホルモンが関わります。罹患率（病気になる人の割合）は 30 代から上昇し始め、40 代で急増しています。

がんが小さい状態で発見されれば、手術になったとしても切除の範囲がわずかで済むので乳房の温存が可能になり、完治も期待できます。がんが進行するほど、治療は難しくなり、身体への負担だけでなく、時間やお金の負担も大きくなります。

乳がんは、自己検診で早期発見することができるがんです。乳がん検診と組み合わせると、より発見しやすくなります。また、継続して検診でチェックすることも大切です。忘れずに検診を受けましょう。

問合せ先 保健センター福祉課 ☎ 7 5 - 4 1 0 1

智頭町の高齢者の医療・介護の現状について ～やっぱり早期発見・早期対処が大切～



- ・どこも調子の悪いところがないから、健診は受けない・・・
- ・健診で血糖値が高いと言われたけれど、別に何も感じないから病院には行かない・・・

こんなことはありませんか？

—外来医療費—

- 1位：循環器疾患
- 2位：新生物（がん）
- 3位：尿路性器系疾患（腎不全など）
- 4位：内分泌系疾患（糖尿病、脂質異常症など）

—入院医療費—

- 1位：循環器疾患（脳梗塞、心疾患、高血圧症など）
- 2位：筋骨格系疾患（変形性関節症など）
- 3位：新生物（がん）
- 4位：損傷中毒（骨折など）

後期高齢者の医療費
概ね75歳以上の人について、どのような疾患に医療費がかかっているのでしょうか。

実は、この表にある疾患の多くは、**後期高齢者健診等**で、その兆候を早くに見つけられるのです！



- 1位：心臓疾患
- 2位：筋骨格系疾患
- 3位：高血圧症
- 4位：認知症を含む精神疾患

介護の状況
では、要支援・要介護認定を受けた人は、どんな疾患を持っている人が多いのでしょうか。
※認定を受けた原因疾患とは異なります。

早期発見に勝るものなし

上の表にある疾患の多くは、早くに兆候を見つけて対処することで、重症化を防いだり、生活への影響を小さくすることができます。

自分で症状を感じる前に、血液検査や尿検査等にその兆候が出ています。

このため、元気で、毎年健診を受けることが大切です。

健診を受けた後が大切

- ・健診を受けた後、必要な場合は、医療機関を受診する
- ・処方された薬をきちんと飲む
- ・毎日三食、バランス良く食べる
- ・適度に体を動かす
- ・睡眠や休養をおろそかにしない
- ・禁煙と減酒

「健康」に近道はありません。地道な生活の積み上げが、長く健康に過ごすことにつながります。

乳がん検診について

こんにちは。今回は乳がん検診について説明いたします。



内科医師 古屋 茉優

日本人女性の9人に1人は乳がんになる時代です。定期的な検診受診で早期発見、早期治療を行うことが大切です。

木 乳がん検診の目的

マンモグラフィは、乳がんを早期発見し乳がんで亡くなる人を減らす効果が科学的に証明されている唯一の検査方法です。

日本人が乳がんになりやすい年齢は40代後半と60代前半ですが、鳥取県では高齢化に伴い、日本全体の平均よりも高齢の乳がん患者さんが多い傾向にあります。住民検診では40歳から定期的にマンモグラフィ検診を受けることが勧められます。

ヤ マンモグラフィとは



乳房のレントゲン写真のことです。小さな変化を見逃さないために、乳房をできるだけ引き出して薄い板で挟み、押し広げて撮影します。「痛いからいやー」というイメージをお持ちの人も多いかと思いますが。しっかりと薄く押し

広げると痛みを伴うこともありますが、より診断しやすい写真を撮影することができ、被曝量も最小限に抑えることが可能です。将来の健康のためには定期的な検診を続けてください。

木 プレスト・アウェアネス

自分の乳房の状態に日頃から関心を持つことをプレスト・アウェアネスと呼びます。乳がんの早期発見のために次の4つを心掛けて生活しましょう。

- ①日頃から自分の乳房を見て、触って、感じる(毎日の入浴の際に行うと忘れにくいです)
- ②気をつけなければいけない乳房の変化を知る(しこりが触れる、乳頭から茶色や赤色の分泌物がある、乳頭のただれ、皮膚のくぼみなど)
- ③乳房の変化を自覚したら、なるべく早く医療機関を受診する

④40歳になったら定期的に乳がん検診を受ける
39歳以下でも、乳房のしこりや変形など乳房の変化に気づいたときには医療機関を早めに受診しましょう。



おわりに

智頭病院ではマンモグラフィ検診を行っています。検診を受けるか悩まれている人、乳房の変化に気づいて不安な人、いつでも気軽に相談ください。



図書館だより



読書の秋、図書館に出かけよう

【図書館まつり開催！】

10月27日～11月9日は秋の読書週間です。今年の標語は「私のペースで、しおりは進む」です。ちえの森ちづ図書館でも、読書の秋に合わせてイベントを開催します。

【図書館スタンプラリー】

◇期間 10月27日(金)～11月9日(木)
本を1冊借りるごとにスタンプを押します。スタンプを10個集めて景品を当てよう！

【ブックリサイクル】

◇期間 10月27日(金)～11月8日(水)
◇場所 図書館つどいの部屋
保管期限の過ぎた図書館の本、雑誌から気に入ったものがありましたら、無料でお持ち帰りいただけます。

【子どもと本を知る講座】

◇演題 「地域で子育て・親育ち～絵本をとおして子どもと向き合う～」
◇講師 元鳥取県図書館協会 会長 山田 節子さん
◇日時 10月1日(日) 午後2時から

◇場所 図書館つどいの部屋

◇定員 20人(要申込 先着順)

自宅の一室を開放した家庭文庫を開設し、子どもの読書活動に長年関わってこられた山田節子さんに、絵本をとおして子どもと向き合い、豊かな時間を育むことのあたたかさや大切さについてお話しいたします。

参加は無料です。希望する人は、図書館までお知らせください。



参加してみませんか、 【あたまイキキ音読教室】

音読教室



昔話や詩などを皆さんで声に出して読む会です。
日時 10月13日(金) 午前10時30分～11時15分

場所 ちえの森ちづ図書館 つどいの部屋

※健康ポイント1ポイント進呈

今月のおはなし会

あかちゃんから楽しめるおはなし会です。
日時 10月27日(金) 午前10時～10時30分

場所 ちえの森ちづ図書館 おはなしの部屋

【秋のおはなし会】

おはなし会のあとにおやつ作りをします。
日時 11月5日(日) 午後1時30分～3時30分

◇場所 ちえの森ちづ図書館 つどいの部屋

◇持ち物 エプロン マスク 手拭きタオル 水筒(水分)

◇要申込 5組10人まで

新着図書 (一般書)

- プレデター あさの あつこ
- 紙鑑定士の事件ファイル3 紙とクイズと密室と 歌田 年
- ホテル・カイザリン 近藤 史恵
- 虎と十字架 南部藩虎騒動 平谷 美樹
- もめけの考察 村雲 菜月
- ジュードロップ 夢野 寧子
- 夫婦の壁 黒川 伊保子
- すてるデザイン 持続可能な社会をつくるアイデア 永井 一史

- 考古学者が発掘調査をしていたら、怖い目にあった話 大城 道則
 - いちばんわかりやすい 図解すい臓の病気 上坂 克彦監修
 - 思い出せない脳 澤田 誠
 - 中野瑞樹のフルーツおいしい手帳 中野 瑞樹
- ### 新着図書 (児童書)
- かわらばん屋の娘 森川 成美
 - ゆうすげ村の紙すき屋さん 茂市 久美子
 - 木が泣いている 日本の森でおこっていること 長濱 和代

問合せ先 ちえの森ちづ図書館 ☎ 75-4123



定点写真展示・関連イベント
「写真でふりかえる智頭」

「写真でふりかえる智頭」展

【会期】 10月20日(金)～

11月12日(日)まで

【場所】 智頭町総合センター

ロビー

智頭町内で変わりゆく郷土の姿を記録した定点写真の展示を行います。智頭町では鳥取県立博物館とともに、1968(昭和43)年から5年ごとに同じ場所(定点)を撮影する定点写真事業を行っています。

智頭駅周辺の街並みや、山林などの自然の風景を撮影した写真には、過去から現在までの町の移り変わりを感じる



智頭駅前 1993(平成5)年



智頭駅前 1968(昭和43)年

ことができます。
 過去50年以上にわたる智頭の歴史を、定点写真でぜひご覧ください。

生涯学習講座

定点写真展示関連イベント

「智頭めぐりフォトキャラバン」

今年度は5年に一度の定点写真撮影の年です。過去50年以上にわたって撮影されてきた智頭町内の定点写真ポイントをめぐり、写真を撮影する講座を開催します。

講師は、鳥取県出身の写真家・水本俊也さんです。講師の指導のもと、参加者一人ひとりが一眼レフカメラを持って智頭駅前などの街並み撮影に出かけます。写真を通して町の移り変わりを再発見し、歴史に残る定点写真の風景を撮影してみませんか。講座終了後は、自分で撮影した写真1枚を記念にプレゼントします。

【開催日】 11月3日(金・祝)
 午後1時30分～4時30分まで
 【集合場所】 智頭町総合センターロビー(定点写真展示会場)

【講師】

水本俊也さん(写真家)

【対象】 小学4年生以上

【定員】 20人(先着順)

【参加費】 無料

【内容】

① 定点写真で見る智頭
 定点写真展示や昔の写真を見ながら町の景色の移り変わりを解説します。

② 智頭めぐりフォトキャラバン
 水本さんと一緒に智頭駅前などに出かけて、一眼レフカメラで町並みなどを撮影します。初心者も参加いただけます。カメラは無料で貸出します。(貸出カメラの使用が参加条件となります)

【持ち物など】 水筒(水分)、帽子、雨具、動きやすい服装、筆記用具

【申込期間】 10月12日(木)～25日(水)まで

【申込方法】 智頭町総合センターへ直接お越しください。か、電話で申込みください。

【申込内容】 ①参加者氏名(ふりがな)、②住所、③電話番号、④学年(高校生以下の場合)

【機材協力】

キヤノン株式会社

申込・問合せ先 教育課(総合センター) ☎75-3113・3114

【問合せ先】

役場税務住民課 ☎75-4118

給付金専用ダイヤル

☎0570-05-4092

日本年金機構鳥取年金事務所

☎0857-27-8311

県内初開催！ 「とっとり農業人フェア」



独立就農、雇用就農、アルバイト等、鳥取県で農業を始めるための相談や情報収集ができるフェアを開催します。県内農産物の産地の方や支援機関が集いますので、気軽に来場ください。

【開催日】 11月3日（金・祝日）
午前10時～午後3時

【場 所】

倉吉体育文化会館（倉吉市山根 529-2）

※入場無料

【内 容】

- ・移住、定住の相談
- ・雇用就農情報の紹介 ・就農相談

【セミナー】

午前10時30分～

「鳥取県で農業をはじめするには」

午後1時30分～

「あなたに伝えたい！現役梨農家のリアルな体験談」

☆アンケートに回答いただいた人に鳥取県の特産品をプレゼント！

【問合せ先】

鳥取県農業経営・就農支援センター

☎0857-26-7388

お し ら せ

年金生活者支援給付金制度について～請求書の提出はお済みですか？～

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入やその他の所得額が一定基準額以下の、年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

受取りには請求書の提出が必要です。案内や事務手続きは、日本年金機構（年金事務所）が実施します。

【対象者】

以下の要件をすべて満たしている必要があります。

①老齢基礎年金を受給している人

- ・65歳以上である
- ・世帯員全員が市町村民税が非課税となっている
- ・年金収入額とその他の所得の合計が約88万円1,200円以下

②障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している人

- ・前年の所得が約472万1,000円以下

【請求の手続き】

①新たに年金生活者支援給付金を受給する人

受給対象になる人には、日本年金機構から請求可能な旨のお知らせが届きます。同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）に記入して提出してください。

②年金を受給しはじめる人

年金の請求手続きと併せて年金生活者支援給付金の請求手続きも行ってください。

なお、年金生活者支援給付金を既に受け取っている人で引き続き支給要件を満たしている場合、翌年の手続きは原則不要です。

※年金生活者支援給付金の請求でお困りの際は、専用ダイヤル（0570-05-4092）に連絡ください。

ひきこもり家族教室のお知らせ

家族同士の交流を通して、ひきこもりについての理解を深めてみませんか。

【日時】 10月17日(火)

(受付) 午前9時45分～

(開始) 午前10時～正午

【場所】 さわやか会館3階多目的室
(鳥取市富安2丁目96)

【対象者】

ひきこもり状態にある人の家族(本人以外)

※予約不要

※個別相談にも応じます

【問合せ先】

鳥取市保健所 保健医療課

☎0857-22-5616

精神障がい者家族相談ダイヤルのお知らせ

精神疾患は特別な病気ではありません。しかし、誤解や偏見が多いのが現実で、本人や家族に大きな苦痛をもたらします。

精神疾患は適切な対処により十分に回復を期待できます。「病気について正しい理解をすること」、「同じ思いや悩みをもつ仲間同士でお互いの力になること」が回復への大きなポイントとなります。

精神障がい者家族相談ダイヤルは、家族による家族のための無料電話相談です(通話料はかかります)。一人で悩まず、お電話ください。鳥取県精神障害者家族会連合会の会員が相談に応じます。

【10月の相談日時】10月5日(木)・19日(木)
午後1時～4時 ※匿名可能、秘密厳守。

【相談専用ダイヤル】

☎090-3880-3498

【予約・問合せ先】

鳥取県精神障害者家族会連合会事務局

☎0857-21-3031



相 談

アルコール・薬物・ギャンブル等家族教室・専門相談

【家族教室】

この教室は、参加者同士の話し合いを通じて、家族自身がゆとりをもって自分らしく過ごしていけることを目指しています。ひとりで悩まず、まずは参加してみませんか？

【対象者】

家族の飲酒・薬物・ギャンブル等でお困りの人(本人以外)

【日時】

10月13日(金)

午後1時30分～3時

【場所】

さわやか会館3階第2研修室
(鳥取市富安2丁目96)

【講師】

渡辺病院副院長 山下陽三氏

精神保健福祉士 岩岸直美氏

※予約不要

※個別相談にも応じます



【専門相談】

【対象者】

アルコール・薬物・ギャンブル等の問題でお困りの人。本人・家族だけでなく関係者からの相談も受け付けています。

【日時】 10月13日(金)

午後3時～4時

【場所】 さわやか会館3階第1研修室

(鳥取市富安2丁目96)

【相談担当】

渡辺病院副院長 山下陽三氏

精神保健福祉士 岩岸直美氏

※予約制。予約は2日前まで。1人30分。

【予約・問合せ先】

鳥取市保健所 保健医療課

☎0857-22-5616

相続土地国庫帰属制度

令和5年4月27日から、相続した不要な土地の所有権を国に移転させることができる制度が始まりました。相続した土地の管理にお困りの人は、ぜひ検討ください。

※国が引き取ることができる土地には一定の要件があり、建物がある土地や境界が不明な土地などは制度の対象外となります。

※一定の費用負担が必要となります。

詳しくは法務省のホームページで確認いただくか、鳥取地方法務局に問合せください。

【問合せ先】

鳥取地方法務局登記部門
相続土地国庫帰属審査室

☎0857-22-2139



おしらせ

第93回鳥取市立病院 医療講演会

【日時】 10月28日(土)

午前10時～11時30分

【場所】 さざんか会館5階 大会議室

【内容】 再確認！家庭で出来る感染対策

【講師】 西山 知子氏

(鳥取市立病院感染対策認定看護師)

【定員】 100人

【料金】 無料 ※予約不要

【問合せ先】

鳥取市立病院地域医療総合支援センター
地域連携係

☎0857-37-1522(代)

FAX 0857-37-1558



麒麟のまち インフォメーション INFORMATION

第29回 鳥取市

日本遺産・麒麟獅子舞フェスタ 2023

令和元年5月に日本遺産認定を受けた「日本海の風が生んだ絶景と秘境・幸せを呼ぶ霊獣・麒麟が舞う大地『因幡・但馬』」。このストーリーを構成する文化財の1つであり、象徴でもある麒麟獅子舞が圏域各地から集まります。

麒麟獅子舞の披露はもちろん、屋台や、昨年大人気だったこども向け縁日の出店もあります。11月12日は、「幸せを呼ぶ霊獣」に会いにきませんか？



【日時】 11月12日(日)

午前10時～午後4時

【場所】 国府町コミュニティセンター、
因幡万葉歴史館

【内容】 麒麟獅子舞の披露、
屋台・こども縁日の出店 など

【問合せ先】 鳥取市文化交流課

☎0857-30-8021

次回、智頭町へ！

相 談

争いを未然に防ぐために公証役場・公証人のご利用を！

公証役場・公証人は、遺言や任意後見契約などの公正証書の作成、私文書や会社等の定款の認証など公証業務を行う公的機関（法務省・法務局所管）です。

10月1日（日）～7日（土）は、「公証週間」です。期間中、下記のとおり無料相談会を開催しますので利用ください。

【日時】 10月1日（日）
午前10時～午後3時

【会場】 智頭町総合センター

【内容】

遺言（相続）、任意後見契約、離婚給付（教育費・慰謝料）契約等に関する相談。

【予約・問合せ先】

☎0857-24-3030
（鳥取公証人合同役場）

東部ハートフルスペースをご存じですか？

鳥取県教育支援センター「東部ハートフルスペース」は、不登校傾向の高校生や家庭で悩んでいる20歳くらいまでの不登校（傾向）、ひきこもりの心配のある青少年とその家族や関係者の相談に応じています。

【日時】 10月24日（火）
午後2時～4時まで
※10月23日までに要予約

【場所】 智頭町保健・医療・福祉総合センター
ほのぼの ボランティア室

※相談料はかかりません。

※秘密は厳守されますので安心ください。

【予約・問合せ先】

鳥取県教育支援センター
東部ハートフルスペース
☎0857-28-2388



お し ら せ

米子駐屯地創設73周年記念行事（一般開放）のご案内

【日時】 10月15日（日）
午前9時～午後3時
【場所】 陸上自衛隊米子駐屯地
（米子市両三柳2603）

【行事の内容】

観閲行進、訓練展示、自衛隊車両・戦車体験試乗、野外交渉、子供広場、ヘリ等装備品展示等体験型イベント盛りだくさん。テーマパークのアトラクションの比ではない本物を体験してみてください。

【注意事項】

駐屯地周辺の駐車場は数に限りがございますので、できる限り公共交通機関を利用ください。

※詳しくは米子駐屯地HPをご確認ください。

【問合せ先】

米子駐屯地広報室
☎0859-29-2161(代)
URL

<https://www.mod.go.jp/gsdf/mae/yonago/sp/>



大切な家族を自死で亡くした人へ「家族の集い」

この会は、大切な家族を自死で亡くした人が集い、安心して語り合い、気持ちを分かち合う会です。

【日時】 10月3日（火）
午後2時～3時30分

【場所】 鳥取市さざんか会館
（鳥取市富安2-104-2）

※事前申込不要 ※匿名参加可能です
※他の人の話を聴くだけでもかまいません

【問合せ先】

鳥取県立精神保健福祉センター
☎0857-21-3031

カレンダー 10月 (October)

木 (thu)	金 (fri)	土 (sat)	日 (sun)
			1 交通安全にみんなで 参加する日 子どもと本を知る講座 ちえの森ちづ図書館 つどいの部屋 午後2時から おせっかいの日
5 物忘れ相談 ほのほの 午前9時～11時30分 心配ごと相談 富沢コミュニティセンター 午後1時30分～2時30分 行政相談 ちえの森ちづ図書館 午前9時30分～11時30分	6	7	8
12 心配ごと相談 総合センター 午前9時～10時 智頭の山人塾 野外実習 「木曜散策会」第4回 午前10時～正午	13 心配ごと相談 那岐公民館 午後1時～2時 あたまイキイキ音読教室 ちえの森ちづ図書館 つどいの部屋 午前10時30分～11時15分	14	15 交通安全にみんなで 参加する日 育カフェ 旧諏訪保育園 午前10時～午後3時
19 ノーメディアデー 行政書士による無料相談会 総合センター 午前10時～正午 (要予約) 智頭の山人塾「森林と樹木の サイエンスシリーズ講座」 第3回「樹齢700年の大杉移植」 (講師：森陽一氏) 午後7時～8時30分	20	21 ほのぼのフェスタ 巡回行政相談 ほのぼのフェスタ会場内 午前10時～午後1時 智頭の山人塾 野外実習 「牛島先生と歩くキノコの世界」 (講師：牛島秀爾氏) 午前9時～午後3時 智頭町文化祭展示発表会 総合センター1階 午前9時～午後5時	22 心配ごと相談 山郷公民館 午後1時～2時 智頭町文化祭展示発表会 総合センター1階 午前9時～午後5時 ねんりんピックリハーサル大会 勤労者体育センター 午前9時40分～午後4時30分
26	27 おはなし会 ちえの森ちづ図書館 おはなしの部屋 午前10時～10時30分	28	29 心配ごと相談 土師公民館 午前9時30分～10時30分

*日程は、変更する場合があります。

石谷家住宅 10月の展示案内

- 1号蔵展示室
 今田拓志 陶展 ーツチモノー
 【第二期】10月22日(日)まで
- 3号蔵展示室
 さいとうさんの手仕事展
 10月12日(木)～10月29日(日)



人の動き

令和5年9月1日現在（前月比）
 世帯数 2,688世帯（±0世帯）
 人口 6,316人（-13人）
 女 3,373人（-9人）
 男 2,943人（-4人）

お誕生おめでとう

ところ	なまえ	保護者	誕生日
米原	横田 ^{あきまる} 暁丸ちゃん	雄士さん 敦子さん	8/2
下中村	谷村 ^{るり} 瑠梨ちゃん	和也さん 沙弥香さん	8/8

ご結婚おめでとう

中	原	中澤	優志さん のどかさん	3/25
---	---	----	---------------	------

ごめい福をお祈りします

郷	原	田中	良恵さん	100歳
東	宇塚	赤堀	伊都子さん	97歳
口	波多	西村	剛さん	74歳
芦	津	綾木	鋭一さん	83歳
早	瀬	小林	春枝さん	79歳

（掲載許可をいただいた場合のみ）

まちづくり

月 (mon)	火 (tue)	水 (wed)
2	3 特設人権相談 総合センター 午前9時～11時30分	4
9 ネイチャーゲーム体験 天木森林公園 午前10時～午後3時	10 心配ごと相談 ほのほの 午前10時～11時	11 介護者家族の会 ちえの森ちづ図書館 午後1時30分～3時 乳児健診 ほのほの 午後1時～1時30分受付
16	17 年金相談会 総合センター 午前10時～午後3時 行政相談 ちえの森ちづ図書館 午前9時30分～ 11時30分	18 心配ごと相談 山形一公民館 午前10時～11時
23 セット健診 総合センター 午前8時30分～10時30分受付	24 ハローワーク鳥取 出張職業相談会 総合センター 午後2時～3時30分受付	25 3歳児健診 ほのほの 午後1時～1時30分受付
30	31	

訂正のお詫び

9月号P4「新しい農業委員を紹介し
 ます」の記事内について、下記の誤
 りがありました。

誤) 富沢地区 細川 周一さん



正) 富沢地区 細山 周一さん
 お詫びして訂正いたします。

掲載広告 募集中!



広報ちづ



広報ちづに広告を掲載しませんか？(有料)

【問合せ先 役場企画課 ☎75-4112】



as is.moo (アズイズ.ムー)

「規格にあわない野菜は出荷できないので廃棄するしかない」町内農業の現状に着目し、有効活用することでフードロス削減を実現。



▲県内産の新鮮な野菜、お寿司や唐揚げがボリューム満点のお弁当



▲学生が製作したCM映像

■ 美味しく人と環境への優しさいっぱいのお弁当
お弁当や仕出しは全て自社製品の冷凍食品を使用しています。さらに肉や魚は最先端の急速冷凍技術「凍眠」を導入することで安全・安心で新鮮な美味しさを届けています。

■ 電気屋さん人と人を繋ぐお弁当屋さん
この度、東京の多摩美術大学の学生たちとテレビコマーシャルを制作しました。撮影には学生のアイデアで地元産の野菜を使い、智頭の魅力と若者たちのやりた

いことが形になった素晴らしい映像になりました。元々、牛臥電気工事として長年町内で営業してきましたが、町民の皆さんともっと繋がりたいと思い冷凍食品の開発事業を始めました。これからさらに、智頭と都市部を繋ぐ力にもなっていきたいと思っています。

■ お弁当の注文方法

前日までに左記の電話番号まで連絡ください。1万円以上の注文で配達も可能です。

【注文・問合せ先】

☎ 080-5145-9756

本町では「おせっかいのまちづくり」に協賛していただける企業を募集しています。協賛金は不要で、協賛企業には広報紙での紹介や告知端末でのCM、おせっかいインターン奨学生のご紹介などメリットが盛りだくさんです。詳しくは役場企画課 (☎ 75-4112) まで。

